

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	幼稚園児交流事業 (620608)			担当課	子ども政策室		
	開始年度	昭和41(1966)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	横山 尚子		
	歳出費目	款)教育費	項)幼稚園費	目)幼稚園費	決算附属資料	238	頁	
	施策の大綱	学校教育の充実			関連計画等	-		
	施策名	就学前教育を充実させる			根拠法令等	-		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市立幼稚園に通う全園児がふれあい交流の場を持つことで、大きな集団での活動体験や楽しさを実感し、より健やかな成長に寄与する。						
	対象者	市立幼稚園児	対象者数	268	一人当たりコスト	4.76		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等> 舞台照明CREW・SOLOOK、(有)チームワーク他						
	事業概要	福知山市立幼稚園の園児(3~5歳児)が一堂に会して「園児のつどい」を実施する						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		需用費		準備物消耗品			8	
委託料		会場設営・音響・放送委託等			71			
使用料金及び賃借料		バス借上げ料			78			
関連事業								
予算と執行の 状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算・・・①		156	155	0	0	
		補正予算等・・・②		11	2	0	0	
		繰越し等・・・③		0	0	0		
	財源内訳	一般財源		167	157	0		
		国支出金		0	0	0		
		府支出金		0	0	0		
		地方債		0	0	0		
		その他特財		0	0	0		
		特定財源名称 (H29実績)					頁 頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0.14/0.00	0.14/0.00	0/0	/	
概算人件費・・・④		1,120	1,120	0				
総事業費(①+②+③+④)・・・⑤			1,287	1,277	0			
執行状況	執行額・・・⑥		166	157				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		99.4%	100.0%				
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		園児のつどい参加者数	人	289/289	268/268		290	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		園児のつどい会議等開催数	回	5/5	5/5		5	
		単位あたりコスト		33.2	31.4			
		単位あたりコスト						

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	普段と違う大きな集団の中で、教諭の指示を聞き、他の園の園児と交流を深めたり、仲間意識を高める体験を与えられる。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	外部講師を招いての活動を見直し、幼稚園教諭による綿密な計画・調整を行い、活動を工夫し事業実施している。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	通常の園生活では味わうことの出来ない、大きな集団での活動を通じて、園児の更なる成長の機会となっている
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	福知山市内の幼稚園に通う園児の交流を深め、大きな集団での活動体験や楽しさを実感し、健やかな成長を促す。 活動を通じて社会性や協調性を育む。 よりよい交流とするために全園の教員で相談・協議を重ねる。	
	今後の課題及び方向性	会場までの移動手段である借上げバスの費用が年々増加しており、事業の継続が厳しくなっている。 大きな集団での活動は園児にとって大切な学習の場でもあるが、園の統合がすすんでおり1園で80~100名程度と規模も大きくなった為、H29で事業廃止の上、予算規模や実施内容を見直す中で、幼稚園一般管理事業の中で実施していく。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	平成29年度末で廃止。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		